こんにちは！ 村立東海病院です

東海村病児・病後児保育施設「るぴなす」を紹介します

「るぴなす」ってどんなところ？

「るぴなす」は、お子さんが病気やけがで集団での保育ができない状態にあり、保護者が仕事の都合などにより家庭での保育が困難な場合に利用できる、村立東海病院に隣接する施設です。お子さんが療養中に安心して過ごすことができるよう、保育士３人と看護師１人が、家庭的な保育をしています。

誰が利用できるの？

生後６か月頃から小学６年生までのお子さんで、村内在住または保護者が村内在勤の方が利用できます。なお、空気感染する感染症（水ぼうそう・麻しん等）のお子さんはお預かりできません。

【これまでに受け入れたお子さんの病気や症状】

▽急性上気道炎 ▽発熱 ▽咳 ▽下痢症 ▽気管支炎 ▽感染性胃腸炎 ▽手足口病 ▽溶連菌感染症 ▽ヘルパンギーナ ▽RSウイルス ▽急性咽頭（いんとう）炎 ▽嘔吐症 ▽流行性角結膜炎

※利用には当施設での事前登録が必要です。利用料金等の詳細は、東海村子育て応援ポータルサイト「のびのび子育て帳」をご覧になるか、お問い合わせください。

どのように１日を過ごすの？

受付時にお子さんの検温と症状の確認をした後、書類や持ち物、お薬をお預かりします。お預かり中のお子さんは、自由に遊んだり静養したりして過ごします。※お子さんの症状によりお預かりできない場合や、お預かり中にお迎えをお願いすることがあります。

「るぴなす」での１日の過ごし方

午前８時	保育時間開始 受付 **自由遊び（写真①・②）** ・静養
午前10時	午前のおやつ 自由遊び・静養
午前11時30分	**昼食（写真③）**・投薬 食休み
午後０時30分	**睡眠（写真④）**・静養
午後３時	午後のおやつ 自由遊び・静養
	保護者お迎え
午後６時	保育時間終了

乳幼児向けに、手作りおもちゃ・ブロック・車や電車のおもちゃ・ままごと等を用意しています。小学生向けには、お絵描き・塗り絵・パズル・ボードゲーム等があります。DVDや絵本も楽しめます。お気に入りの遊び道具等の持ち込みも可能です。

①

②

おやつと昼食（お子さんの症状に合わせて食べられるもの）をご用意ください。

③

④

保育士・看護師が、お預かり中のお子さんの様子や、ご家庭でのケア等についてお話しします。お迎えは午後６時までにお願いします。

【問い合わせ】東海村病児・病後児保育施設「るぴなす」（☎283-3522）